

和

74
2026

Osaka City General Hospital

西口病院長 新年のご挨拶

医者のホンネ#12

がんゲノム医療に懸ける想い

わくわくガーデンができたよ！

Webでの初診予約申込受付について

お薬豆知識 「漢方薬の服用について」

連携登録医のご紹介

迷ったらコレ！簡単レシピ「鯖のトマトパスタ」



新年のご挨拶

大阪市立総合医療センター
病院長 西口 幸雄



あけましておめでどうございます。皆様方におかれましては、よき新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より大阪市立総合医療センターの運営にご理解・ご協力いただきまして、職員一同、心より感謝申し上げます。

当院は昨年同様、「地域がん診療連携拠点病院」「小児がん拠点病院」「がんゲノム医療連携病院」に指定されており、あらゆる年代のがん患者さんに高度ながん診療を提供しています。先進医療機器である手術支援ロボット「ダビンチ」も3台がフル稼働し、より低侵襲で精密な治療を実現しています。救急医療においては「救命救急センター」「小児救命救急センター」として3次救急を担いまた、ハイリスク分娩や高度な新生児医療を行える「総合周産期母子医療センター」としての役割も果たしております。このように他の医療機関では対応が困難な高度・専門的な医療を引き受けることは、公的医療機関としての当センターの重要な使命であると認識しております。

昨年後半には、「病院経営が苦しく、このままではある日突然、病院がなくなります」といった報道が病院団体からされ、皆様方には大変ご心配をおかけしたことだと思えます。

実際、当センターにおいても2024年度は経常収支がかるうじて黒字を確保したという極めて厳しい状況が続いております。しかしながら、当センターは公的医療機関としての使命に基づき、どのような状況でも多くの患者を受け入れ、適切な治療をしていく、という方針には変わりありません。しっかり患者さんを受け入れていくことが、この経営難を開いてくれるものだと思います。さらに患者さんへのサービスを低下させることのないよう、私たちはより一層頑張っております。

今年も午年です。午年生まれの方が持つとされる、勇猛果敢で力強い行動力を胸に、職員一丸となって、多くの患者さんを適切かつ安全に受け入れるという命題に邁進してまいります。本年も職員の弛まぬ努力に期待し、センター運営に尽力してまいります。

最後になりましたが、本年が皆様方にとって、幸多く素晴らしい年となりますことを心から祈念申し上げます。年頭にあたってのご挨拶とさせていただきます。

令和八年元旦
大阪市立総合医療センター
病院長 西口 幸雄



大阪市立総合医療センター
総合診療内科担当部長兼教育研修センター長
山口 利昌

1999年 大阪市立大学医学部 卒業
1999年 大阪市立総合医療センター 臨床研修医
2001年 国立精神・神経センター国府台病院 レジデント
2004年 大阪市立総合医療センター 研究医
2006年 大阪市立十三市民病院 勤務
2011年 大阪市立総合医療センター 勤務
2024年 同院 総合診療内科 担当部長 (現在に至る)

Q 日常の診療で

心掛けていますか？

医療者間であれ、医師患者間であれ、「コミュニケーションが重要である」とは痛感しています。

時間が足りないから、医療に対する知識や考え方が異なるからなど、心の中でもっともらしい言い訳をしながら、結果、相手の話をよく聞かない、寄り添えない、共感できない……。医療に限らず、人と人との関係は互いの信頼の上に成り立つものです。

忙しくても、多少体調が悪くても、目の前の仕事や課題に真摯に取り組むように自分にも言い聞かせながら、日々の診療に従事しています。

Q 医師を目指す人へメッセージ

医師を目指す人はそれなりの覚悟を持って臨んでほしい。人を診るとはどういうことか。命に、誰かの痛みと正面から向き合う。医療とは、すなわち生き様です。勉強も大事ですが、何か困難にぶち当たったとき、決して諦めることなく前に向かっててもがき続けることも大事です。

限界までやった先に初めて光が見えます。燃え尽きるほど医の道に打ち込むことこそが灯を絶やさぬ力になります。楽を求める者に人を癒すことはできません。使命感のないワークライフバランス、それはただの逃避です。

Q 市民の皆様へのメッセージ

高度急性期病院である当院は地域医療における中核病院であり、さらには、最後の砦であるという役割を十分に認識し、進化し続ける医療の現場で、より効果的で安全な治療を提供することによって市民の皆様健康を支えることができるように日々励んでいます。

また、他の地域医療機関とも密に連携を図り、次代を担う研修医、専攻医など若手医師の育成にも力を注ぎ、これからも市民の皆様が安心して暮らしていただくことができる社会づくりに貢献してまいります。



腫瘍内科
部長 駄賀 晴子

小児血液・腫瘍内科
医長 山崎 夏維

遺伝子診療部
部長 中村 博昭

病理部
部長 井上 健



がんゲノム医療
に懸ける想い

Genome

地域のみなさまと一緒に

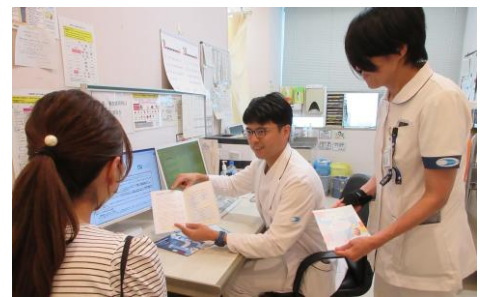
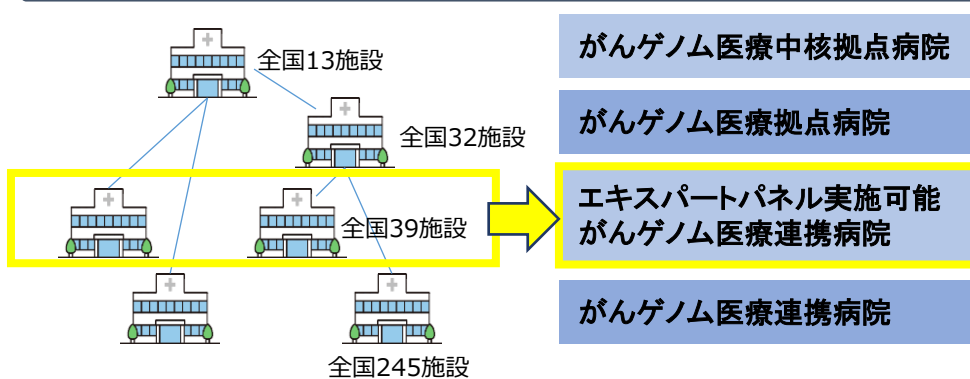
一人一人の患者さんにあつたより身近な医療を目指します

「がんゲノム医療」は、主ががんの組織を使って多数の遺伝子を同時に調べる「がん遺伝子パネル検査」によって、一人一人の遺伝子の変化や生まれ持った遺伝子の違い（遺伝子変異）を解析し、体質や病状に合わせた治療選択を行うことを目的としています。全国にがんゲノム医療中核拠点病院やがんゲノム医療拠点病院、がんゲノム医療連携病院が指定されており、全国どこでもがんゲノム医療が受けられるようになることを目指して、体制づくりが進められています。

ゲノム医療のエキスパートが患者さんそれぞれの症例を検討します

大阪市立総合医療センターは、厚生労働省より「エキスパートパネル実施可能がんゲノム医療連携病院」に指定されています。エキスパートパネルとは、がん遺伝子パネル検査による専門家会議であり、当院で実施することが可能です。

がんゲノムの医療体制



医師やがんゲノム医療コーディネーターによる迅速で丁寧な対応を心がけています

がんゲノム医療をご希望される場合や詳しく知りたい患者さんがおられる場合は
ご相談・ご紹介ください

がんゲノム医療の検査「がん遺伝子パネル検査」は現在、一定の要件を満たせば保険診療で行うことができます。過去に採取した組織検体や血液で検査することができます。詳細な情報については当院のホームページでご確認ください。

がんゲノム医療について→
(当院ホームページ)



5階庭園に

わくわくガーデンができたよ！



2025年7・8月 小児病棟・AYA世代病棟の皆さんと2025ホスピタルアートプロジェクトのご協力で作った海のいきものが、庭園に集合。真ん中にはくじらの親子も泳いでいますよ！デザイン案を考えたり、いきものづくり、庭園での作業など、ご協力くださったみなさん、ありがとうございます。

たくさんの海のいきものデザイン案が集まりました！



タイルを並べてはって



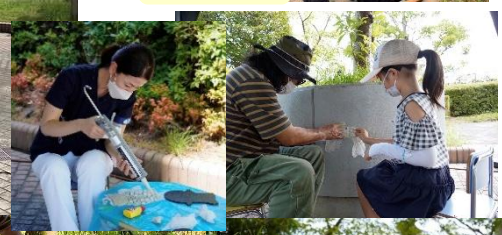
いよいよガーデンづくり
美術家の井上さん
ひとりというプロジェクト
川西さん



植木鉢は
海に模様替え



杭うち



2025大阪・関西万博の「どこでも万博」を機に庭園アートができました。一部はイタリア館など院外で展示されます。また見に来てね♪

大阪市立総合医療センター
Webでの初診予約申込受付を
はじめました



お申し込みが可能になります

※メンテナンス時などでサービスが停止する場合があります

ご紹介いただいた患者さまが「予約が取れない」となるケースを可能な限り減らすべく、予約方法の多様化に取り組んで参ります。

ご予約方法

当院HPまたは右のQRコード*からご利用いただけます。
ご予約には「紹介状」と「メールアドレス」が必要です。
*QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です



連携先医療機関さまへ

こちらは患者さまご本人によるご予約を受け付けるサービスです。
当院にご紹介いただく際には、患者さまに是非こちらのご予約方法をご案内いただけますと幸いです。
なお、従前どおりの電話でのご予約も引き続き可能です。

クリニックで紹介状を受け取ったあなたへ
WEBで予約ができます!



お薬豆知識



漢方薬の服用について

漢方薬は一般的に食前(食事30分以上前)または食間に内服するのが通説とされていますが、具体的な理由は、①お腹が空いているときの方が、有効成分の吸収がよい、②食事の後に飲むのに比べて、食べ物の影響を受けにくい、③飲む量が多いため、満腹では飲みにくい、④食物や他薬との相互作用の回避などがあります。
しかし重要なことは、忘れず服用できることです。忘れずに飲みやすい時間に合わせる方が良いでしょう。

飲み忘れた場合は気づいた時点ですぐに1回分服用します。ただし次の服用時点まで2から3時間しかない場合は、1回分スキップします。2回分を1度に飲まないようにしましょう。

飲めない場合の飲み方の工夫ですが、味やにおい、顆粒のざらざら感が気になる場合は、先に水または白湯を口に含み、顆粒と一緒に飲むと口に残りにくくなり、味やにおいが緩和されます。

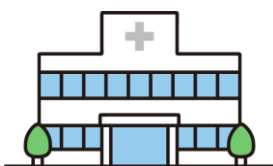
また、味やにおいが苦手な方は、オブラートに包んで服用すると飲みやすい場合があります。オブラートが口に貼りつく場合は、水オブラート法という、薬をオブラートに包んだまま、水に浸して服用する方法もあります。市販の服薬ゼリーを使用すれば、のど通りがよく、味もマスクされて飲みやすくなります。

乳児の場合、漢方薬に少量の白湯でよく練り、清潔な手で、頬や上あごの内側になすりつけ、すぐに母乳・ミルクを飲ませる方法や、嫌がる場合は、白湯の変わりに、ミルク、母乳、単シロップなどを加えてペースト状にして飲ませるのも良いです。(ジュースや牛乳(乳製品)などは、薬のはたらきに影響を与えることがあり、一般に薬と一緒に飲むことは避けた方が良いでしょう。)

また1度で1回分を服用できない場合は、4〜5回に分けて服用させます。
小学生以上で錠剤が飲める場合は、錠剤のある漢方薬を試してみたり、お湯や水に溶かして服用してみたり、オブラートに包んで飲む方法や空力ペセルに詰めて飲む方法などもよいと思いますので、医師、薬剤師に相談するのが良いでしょう。

大阪市立総合医療センター

薬剤部 佐々木 剛



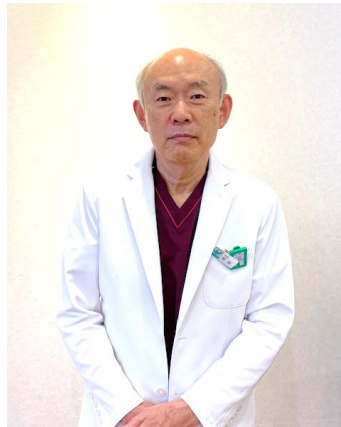
連携登録医のご紹介

かかりつけ医とは、病気になったときなどにすぐに相談できる地域にある医院やクリニック、診療所などのお医者さんです。日常的に相談でき、緊急の場合にも対処してくれるかかりつけ医をもちましょう。



医療法人 米田産婦人科

院長 米田 嘉次
診療科 産科・婦人科・麻酔科
住所 大阪市鶴見区諸口1-13-16
電話 06-6913-1135



米田院長



外来	月	火	水	木	金	土
午前 (9:00~12:00)	○	○	○	○	○	○
午後 (17:00~19:00)	○	×	○	×	○	×

※火・木午後は手術日、土午後は乳児検診（予約制）です

院長あいさつ

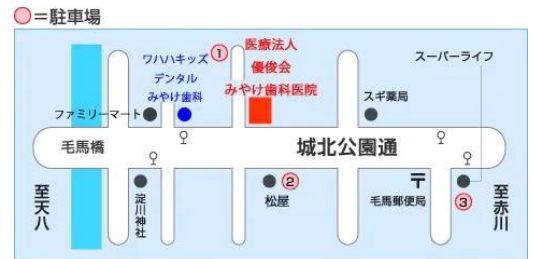
大阪市鶴見区にある当院は、産科・婦人科・不妊治療・乳児健診・産後ケア・予防接種など幅広い診療を提供し、女性のライフステージに寄り添った医療を行っています。産婦人科専門医や生殖医療（不妊）専門医も在籍し、全診療時間帯で女性医師による診察が可能で、初めての受診やデリケートな相談も安心です。出産時には小さなお子様と一緒に入院できる体制を整え、家族の絆を大切にしたいサポートを実現しています。横堤駅から徒歩圏内、駐車場も完備しています。地域の皆様が家族で安心して通えるようなアットホームなクリニックです。

医療法人優俊会 みやけ歯科医院

院長 三宅 勝俊
診療科 歯科
住所 大阪市都島区毛馬町1-8-2
電話 06-6921-6480



三宅院長



外来	月	火	水	木	金	土
午前 (9:30~12:30)	○	○	○	※	○	○
午後 (15:00~19:30)	○	○	○	※	○	★

※祝日のある週に限り診療 ★14:00~18:00

院長あいさつ

平成2年に開院してから、変わらずモットーとして胸の内に在り続けるのが「自分自身が受けたい治療を提供すること」です。これまで数多くの患者様を診療し、たどり着いたのが「予防とメタルフリー」をコンセプトにした現体制です。予防とメタルフリーに積極的に取り組み、虫歯、歯周病、金属アレルギー、二次虫歯などのリスクを避ける、これを取り組みやすい環境が充実しているのがみやけ歯科医院です。これからも地域の皆様のお口と身体の健康を支えて参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

迷ったらコレ！簡単レシピ

管理栄養士が、簡単にできる栄養バランスのレシピを紹介。おいしく健康なカラダづくりをしましょう

●●● 栄養部 高原 梨々華

#11 鯖のトマト Pasta

所要時間：20分

栄養価（1人分）
エネルギー：442kcal
たんぱく質：25.4g
脂質：8.1g
炭水化物：72.7g
塩分：2.1g



材料（1人分）

- スパゲティ・・・80g
- 鯖の水煮缶・・・1/2缶
- にんにくチューブ・・・2cm
- オリーブオイル・・・小さじ1/2
- 冷凍ブロッコリー・・・5房
- しめじ・・・1/2パック
- ★トマト缶・・・1/2缶
- ★ケチャップ・・・小さじ1
- ★コンソメ・・・小さじ1
- ★水・・・150cc
- 塩・・・少々
- こしょう・・・少々

つくりかた

- ① フライパンにオリーブオイル、にんにくチューブを入れ火にかけて、水煮缶から鯖の身のみを取り出し表面に軽く焼き色がつくまで焼く。
- ② しめじを加えて炒める。
- ③ ★、水煮缶の汁、ブロッコリーを加えて混ぜる
- ④ スパゲティを入れ蓋を閉めて柔らかくなるまで煮る。（時々混ぜてください）
- ⑤ パスタが柔らかくなったなら蓋を開けて水分を飛ばす
- ⑥ お好みで塩・こしょうを加えて混ぜる。

check ポイント

コレステロールには「悪玉コレステロール(LDL)」と「善玉コレステロール(HDL)」があり、生命維持に不可欠な脂質ですがこのバランスが重要です。悪玉コレステロールをとりすぎることによって血管が硬く、狭く、つまりやすくなり、心筋梗塞や脳梗塞の原因になることがあります。食事内容を見直すだけで改善がみられることもあるので気をつけましょう。そこで今回は包丁いらず、フライパン1つで完成する簡単Pastaをご紹介します！

コレステロールを下げる食品として、玄米や雑穀、納豆、野菜、海藻、きのこ、こんにやくなどの食物繊維を多く含む食品や青背の魚(鯖、いわしなど)、大豆がオススメ☆



●外来にて、栄養相談・栄養指導行っています。ご希望される方は主治医へご相談ください。

information

大阪市立総合医療センター
市民医学講座
認知症を知ろう！
～診断からケアまで、やさしく学ぶ認知症のいま～
～診断からケアまで、やさしく学ぶ認知症のいま～
1月22日(木) 12:00から
2月5日(木) 12:00まで
「認知症の診断のしかた」 部長 三枝 雅博
「新しいアルツハイマー病の診断法」 部長 小西 啓夫
「認知症ケアチームの活動について」 認知症看護認定看護師 寺内 志直

市民医学講座 認知症を知ろう！

WEB開催決定！視聴は無料です。ぜひご視聴ください。

2026年1月22日(木)
12:00から
2026年1月22日(木)
12:00まで

大阪市立総合医療センター
第10回慢性腎臓病(CKD)セミナー
開催日 令和8年2月28日(土)
13:00～15:00(開場12:30～)
会場 大阪市立総合医療センター3階 さくらホール
定員250名(参加無料/申込不要)
講師 腎臓科 腎臓-高血圧内科 部長 小西 啓夫
レクチャー 腎臓科 腎臓-高血圧内科 部長 濱田 真実
① STOP！腎臓病 ～未来の自分のためにできること～
② 腎臓病のお薬とのつきあい方
③ 腎臓を守るための食事 ～たんぱく質を中心に～
KIDNEY HEALTH FOR ALL
Caring for People, Preserving the Planet
TEL 06-6529-1211(内線)

第10回 慢性腎臓病(CKD)セミナー

当院さくらホールで開催決定！事前のお申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

2026年2月28日(土)
13:00～15:00
(開場12:30～)



読者アンケートのお願い



今後のよりよい広報誌づくりのため、次のアンケートフォームより皆さまのご意見をお聞かせください。

<https://forms.gle/AHarWR2dXvSxZvuQ6>

患者さんの権利

- 1.個人の尊厳を重視した安全で良質な医療を平等に受ける権利があります。
 - 2.自分の医療に関する情報を理解できる言葉や方法で十分に提供された後、意見を述べるなど治療計画に参加し、自分の意思に基づいて医療行為を選択する権利があります。
 - 3.自分の受ける医療について、知る権利ならびに診療情報の開示を求める権利があります。
 - 4.診療に関する個人情報、診療目的以外に使用されないよう厳密に保護されます。
 - 5.プライバシーに配慮した医療の提供を受ける権利があります。
- 自分の病気に関する説明、診断などを他の医療機関からも受ける権利があります。

発行責任者：地方独立行政法人大阪市民病院機構大阪市立総合医療センター
地域医療連携センター

〒534-0021 大阪市都島区都島本通2-13-22

<http://www.osakacity-hp.or.jp/ocgh/>

大阪市立総合医療センター

検索

